

## 研修医評価票（案）

## 「B. 資質・能力」に関するマイルストーン

研修医名： \_\_\_\_\_

研修分野・診療科： \_\_\_\_\_

研修期間： \_\_\_\_\_年\_\_\_\_月 ~ \_\_\_\_\_年\_\_\_\_月

評価医師名： \_\_\_\_\_

記載日： \_\_\_\_\_年\_\_\_\_月\_\_\_\_日

## レベルの説明

レベル 1	レベル 2	レベル 3	レベル 4
臨床研修の開始時点で 期待されるレベル モデルコア・カリキュラムの 到達相当	臨床研修の中間時点で 期待されるレベル	臨床研修の終了時点で 期待されるレベル	上級医として 後進を指導監督できるレベル

# 1. 医学・医療における倫理性

下位基準	観察 機会 なし	レベル1 (コア・カリキュラム)	レベル2	レベル3 (研修終了時で期待されるレベル)	レベル4
① 人間の尊厳と生命の不可侵性を尊重する。		<p>■医学・医療の歴史的な流れ、臨床倫理や生と死に係る倫理的問題、各種倫理に関する規範を概説できる。</p> <p>■患者の基本的権利、自己決定権の意義、患者の価値観、インフォームドコンセントとインフォームドアセントなどの意義と必要性を説明できる。</p> <p>■患者のプライバシーに配慮し、守秘義務の重要性を理解した上で適切な取り扱いができる。</p>	<input type="checkbox"/> 尊重の念を示す	<input type="checkbox"/> 十分に尊重し、それに基づく行動をする	<input type="checkbox"/> モデルとなる行動を他者に示す
② 患者のプライバシーに配慮し、守秘義務を果たす。			<input type="checkbox"/> 必要な配慮と義務を果たす	<input type="checkbox"/> 十分な配慮と義務を果たす	<input type="checkbox"/> モデルとなる行動を他者に示す
③ 倫理的ジレンマを認識し、相互尊重に基づき対応する。			<input type="checkbox"/> 倫理的ジレンマの存在を認識する	<input type="checkbox"/> 関係者と協議ながら必要な判断と対応を行う	<input type="checkbox"/> 相互尊重に基づいて多面的に判断し、適切に対応する
④ 利益相反を認識し、管理方針に準拠する			<input type="checkbox"/> 利益相反の存在を認識する	<input type="checkbox"/> 利益相反の管理方針を遵守する	<input type="checkbox"/> モデルとなる行動を他者に示す
⑤ 診療、研究、教育の透明性を確保し、不正行為の防止に努める。			<input type="checkbox"/> 必要な透明性確保と不正を防止する	<input type="checkbox"/> 透明性確保と不正防止を十分に実行する	<input type="checkbox"/> モデルとなる行動を他者に示す
総合評価 (必須)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

コメント：

## 2. 医学知識と問題対応能力

下位基準	観察 機会 なし	レベル1 (コア・カリキュラム)	レベル2	レベル3 (研修終了時に期待されるレベル)	レベル4
① 主な症候について、鑑別診断と初期対応ができる。		<p>■必要な課題を発見し、重要性・必要性に照らし、順位付けをし、解決にあたり、他の学習者や教員と協力してより良い具体的な方法を見出すことができる。適切な自己評価と改善のための方策を立てることができる。</p> <p>■講義、教科書、検索情報などを統合し、自らの考えを示すことができる。</p>	<input type="checkbox"/> 基本的な鑑別診断を挙げ、初期対応を計画する	<input type="checkbox"/> 基本的な鑑別診断と初期対応をする	<input type="checkbox"/> 必要な鑑別診断と十分な初期対応をする
② 患者に関する情報を収集し、最新の医学的知見に基づいて、患者の意向や生活の質に配慮して臨床決断を行う。			<input type="checkbox"/> 基本的な情報を収集し、医学的知見に基づいて臨床決断を検討する	<input type="checkbox"/> 基本的な情報を収集し、患者の意向と医学的知見を考慮して臨床決断をする	<input type="checkbox"/> 十分な情報収集と患者の意向や医学的知見に基づき、状況を勘案して臨床決断をする
③ 保健・医療・福祉の各側面に配慮した診療計画を立案し、実行する。			<input type="checkbox"/> 保健・医療・福祉を配慮した診療計画を立案する	<input type="checkbox"/> 保健・医療・福祉を配慮した診療計画を立案し、実行する	<input type="checkbox"/> 保健・医療・福祉を配慮した診療計画を立案し、患者背景、多職種連携も勘案して実行する
総合評価（必須）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

コメント：

### 3. 診療技能と患者ケア

下位基準	観察機会なし	レベル1 (コア・カリキュラム)	レベル2	レベル3 (研修終了時に期待されるレベル)	レベル4
① 患者の健康状態に関する情報を、心理・社会的側面を含めて、効果的かつ安全に収集する。		<ul style="list-style-type: none"> <li>■必要最低限の病歴を聴取し、網羅的に系統立てて、身体診察を行うことができる。</li> <li>■基本的な臨床技能を理解し、適切な態度で診断治療を行うことができる。</li> <li>■問題志向型医療記録形式で診療録を作成し、必要に応じて医療文書を作成できる。</li> <li>■緊急を要する病態、慢性疾患、に関して説明ができる。</li> </ul>	<input type="checkbox"/> 基本的な情報を心理・社会的側面を含めて収集する	<input type="checkbox"/> 基本的な情報を心理・社会的側面を含め、効果的かつ安全に収集する	<input type="checkbox"/> 複雑な症例に対しても、独立して、心理・社会的側面を含め、効果的かつ安全に情報収集する
② 患者の状態に合わせた、最適な治療を安全に実施する。			<input type="checkbox"/> 基本的な疾患の最適な治療を安全に実施する	<input type="checkbox"/> 基本的な疾患の基本的な治療を患者の状態に合わせて安全に実施する	<input type="checkbox"/> 複雑な疾患の最適な治療を患者の状態に合わせて安全に実施する
③ 診療内容とその根拠に関する医療記録や文書を適切かつ遅滞なく作成する。			<input type="checkbox"/> 最低限必要な情報を含んだ医療記録と文書を適切かつ遅滞なく作成する	<input type="checkbox"/> 必要かつ十分な情報を含んだ医療記録と文書を適切かつ遅滞なく作成する	<input type="checkbox"/> 必要かつ十分な医療記録と文書を適切かつ遅滞なく作成でき、後進に記載法の指導をする
総合評価 (必須)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

コメント：

#### 4. コミュニケーション能力

下位基準	観察 機会 なし	レベル1 (コア・カリキュラム)	レベル2	レベル3 (研修終了時に期待されるレベル)	レベル4
① 適切な身だしなみ、言葉遣い、礼儀正しい態度で患者や家族に接する。		<ul style="list-style-type: none"> <li>■コミュニケーションの方法と技能、及ぼす影響を概説できる。</li> <li>■良好な人間関係を築くことができ、患者・家族に共感できる。</li> <li>■患者・家族の苦痛に配慮し、分かりやすい言葉で心理的社会的課題を把握し、整理できる。</li> <li>■患者の要望への対処の仕方を説明できる。</li> </ul>	<input type="checkbox"/> 適切な身だしなみ、言葉遣い、礼儀正しい態度で患者や家族に接する	<input type="checkbox"/> 適切な身だしなみ、言葉遣い、礼儀正しい態度でその場の状況や患者家族の思いに合わせて患者や家族に接する	<input type="checkbox"/> 適切な身だしなみ、言葉遣い、礼儀正しい態度でその場の状況や患者家族の思いに合わせて患者や家族に接し、モデルとなる行動を示せる
② 患者や家族にとって必要な情報を整理し、わかりやすい言葉で説明し、主体的な意思決定を支援する。			<input type="checkbox"/> 必要最低限の情報を整理し、説明できる。指導医とともに主体的な意思決定を支援する	<input type="checkbox"/> 必要かつ十分な情報を整理し、わかりやすい言葉で説明し、自ら主体的な意思決定を支援する	<input type="checkbox"/> 必要かつ十分な情報を適切に整理し、わかりやすい言葉で説明し、医師としての判断を加味した上で主体的な意思決定を支援する
③ 患者や家族のニーズを身体・心理・社会的側面から把握する。			<input type="checkbox"/> 患者や家族の最低限のニーズを把握する	<input type="checkbox"/> 患者や家族のニーズを身体・心理・社会的側面からそれぞれ把握する	<input type="checkbox"/> 患者や家族のニーズを身体・心理・社会的側面から把握し、統合する
総合評価 (必須)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

コメント:

## 5. チーム医療の実践

下位基準	観察 機会 なし	レベル1 (コア・カリキュラム)	レベル2	レベル3 (研修終了時に期待されるレベル)	レベル4
① 医療を提供する組織やチームの目的を理解する。		<ul style="list-style-type: none"> <li>■ チーム医療の意義を説明でき、チームの一員として診療に参加できる。</li> <li>■ 自分の限界を認識し、他の医療従事者の援助を求めることができる。</li> <li>■ チーム医療における医師の役割を説明できる。</li> </ul>	<input type="checkbox"/> 一般的な事例においてチーム医療の必要性を理解し、チーム内での医師の役割を認識する	<input type="checkbox"/> 一般的な事例においてチーム医療の必要性を理解し、実践する	<input type="checkbox"/> 複雑な事例において医療チームの各構成員の目的とチームとしての目的を理解したうえで実践する
② チームの各構成員と情報を共有し、連携を図る。			<input type="checkbox"/> 医療チーム内の情報共有と連携が必要であることを認識する	<input type="checkbox"/> チームの各構成員に情報を提供し、連携して基本的なチーム医療を実践する	<input type="checkbox"/> チームの各構成員と情報を積極的に共有し、連携して最善のチーム医療を実践する
総合評価 (必須)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

コメント:

## 6. 医療の質と安全の管理

下位基準	観察 機会 なし	レベル1 (コア・カリキュラム)	レベル2	レベル3 (研修終了時に期待されるレベル)	レベル4
① 医療の質と患者安全の重要性を理解し、評価・改善に努める。		<p>■医療事故の防止において個人の注意、組織的なリスク管理の重要性を説明できる</p> <p>■医療現場における報告・連絡・相談の重要性、医療文書の改ざんの違法性を説明できる</p> <p>■医療安全管理体制の在り方、医療関連感染症の原因と防止に関して概説できる</p>	<input type="checkbox"/> 医療の質と患者安全の重要性を認識・理解する	<input type="checkbox"/> 医療の質と患者安全の重要性を理解し、日常診療において、改善に向けて行動する	<input type="checkbox"/> 医療の質と患者安全の重要性を理解し、日常診療において自発的に認識、分析、改善を助言する
② 日常業務の一環として、報告・連絡・相談を実践する。			<input type="checkbox"/> 日常業務において常時、報告、連絡、相談をする	<input type="checkbox"/> 日常業務において必要時に報告、連絡、相談をする	<input type="checkbox"/> 日常業務において必要時に報告、連絡、相談ができ、受けた場合には対応する
③ 医療事故等の予防と事後の対応ができる。			<input type="checkbox"/> 単純な事例において一般的な医療事故などの予防や事後対応をする	<input type="checkbox"/> 単純な事例において医療事故などを個別に分析し、予防や事後対応をする	<input type="checkbox"/> 複雑な事例において医療事故などを個別に分析し、予防や事後対応をする
④ 医療従事者の健康管理（予防接種や針刺し事故への対応を含む）を理解し、自らの健康管理に努める。			<input type="checkbox"/> 医療従事者の健康管理の必要性和自らの健康管理の必要性を理解する	<input type="checkbox"/> 医療従事者の健康管理の必要性を理解し、自らの健康管理をする	<input type="checkbox"/> 医療従事者の健康管理を理解し、自らの健康管理のみならず、他者の健康管理にアドバイスする
総合評価（必須）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

コメント：

## 7. 社会における医療の実践

下位基準	観察機会なし	レベル1 (コア・カリキュラム)	レベル2	レベル3 (研修終了時に期待されるレベル)	レベル4
① 保健医療に関する法規・制度の目的と仕組みを理解する。		<ul style="list-style-type: none"> <li>■離島・へき地を含む地域社会における医療の状況、医師偏在の現状を概説できる。</li> <li>■医療計画及び地域医療構想、地域包括ケア、地域保健などを説明できる。</li> <li>■災害医療を説明できる</li> <li>■地域医療に積極的に参加・貢献する</li> </ul>	<input type="checkbox"/> 保健医療に関する法規・制度があることを認識する	<input type="checkbox"/> 保健医療に関する法規・制度の目的と仕組みを理解する	<input type="checkbox"/> 保健医療に関する法規・制度の目的と仕組みを理解し、実臨床に適用する
② 健康保険、公費負担医療を適切に活用する。			<input type="checkbox"/> 健康保険、公費負担医療の制度を理解する	<input type="checkbox"/> 健康保険、公費負担医療が適用される状況下で適切に活用する	<input type="checkbox"/> 健康保険、公費負担医療の適用の可否を自ら判断し、適切に活用する
③ 地域の健康問題やニーズを把握し、必要な対策を提案する。			<input type="checkbox"/> 地域の健康問題やニーズを把握する重要性を理解する	<input type="checkbox"/> 地域の健康問題やニーズを把握し、必要な対策を提案する	<input type="checkbox"/> 地域の健康問題やニーズを把握し、必要な対策を提案・実行する
④ 予防医療・保健・健康増進に努める。			<input type="checkbox"/> 予防医療・保健・健康増進の必要性を理解する	<input type="checkbox"/> 予防医療・保健・健康増進に関わる活動をする	<input type="checkbox"/> 予防医療・保健・健康増進に改善案などが提案する
⑤ 地域包括ケアシステムを理解し、その推進に貢献する。			<input type="checkbox"/> 地域包括ケアシステムを理解する	<input type="checkbox"/> 地域包括ケアシステムを理解し、地域での実践に関わる	<input type="checkbox"/> 地域包括ケアシステムを理解し、その一員として積極的に推進する
⑥ 災害や感染症パンデミックなどの非日常的な医療需要に備える			<input type="checkbox"/> 災害医療やパンデミックなどの非日常的な医療需要が起こりうることを認識する	<input type="checkbox"/> 災害医療やパンデミックなどの非日常的な医療需要時に必要な医療を想定する	<input type="checkbox"/> 災害医療やパンデミックなどの非日常的な医療需要に想定し、実際に対応する
総合評価 (必須)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
コメント：					



## 8. 科学的探究

下位基準	観察 機会 なし	レベル1 (コア・カリキュラム)	レベル2	レベル3 (研修終了時に期待されるレベル)	レベル4
① 医療上湧きがってきた疑問点を研究課題に変換する。		■研究は医学・医療の発展や患者の利益の増進のために行われることを説明できる。 ■生命科学の講義、実習、患者や疾患の分析から得られた情報や知識を基に疾患の理解・診断・治療の深化につなげることができる。	<input type="checkbox"/> 医療上の疑問点を認識する	<input type="checkbox"/> 医療上の疑問点を研究課題に変換する	<input type="checkbox"/> 医療上の疑問点を研究課題に変換し、実際に研究計画を立案遂行する
② 科学的研究方法を理解し、活用する。			<input type="checkbox"/> 科学的研究方法を目的に合わせて理解する	<input type="checkbox"/> 科学的研究方法を目的に合わせて理解し、実践する	<input type="checkbox"/> 科学的研究方法を目的に合わせて理解し、実践し、まとめる
③ 臨床研究や治験の意義を理解し、協力する。			<input type="checkbox"/> 臨床研究や治験の意義と臨床への応用を理解する	<input type="checkbox"/> 臨床研究や治験の意義と臨床への応用を理解し、実施協力する	<input type="checkbox"/> 臨床研究や治験の意義を理解し、実臨床に適用する
総合評価 (必須)	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

コメント：

## 9. 生涯にわたって共に学ぶ姿勢

下位基準	観察 機会 なし	レベル1 (コア・カリキュラム)	レベル2	レベル3 (研修終了時に期待されるレベル)	レベル4
① 早い速度で変化・発展する医学知識・技術の吸収に努める。		■生涯学習の重要性を説明でき、継続的学習に必要な情報を収集できる。	<input type="checkbox"/> 医学知識・技術の吸収のために自己研鑽の必要性を認識する	<input type="checkbox"/> 医学知識・技術の吸収のための自己研鑽のために努力する	<input type="checkbox"/> 医学知識・技術の九州のために常に自己省察し、自己研鑽のために努力する
② 同僚、後輩、医師以外の医療職を教え、共に学ぶ。			<input type="checkbox"/> 他の医師・医療者から学ぶ姿勢を維持する	<input type="checkbox"/> 他の医師・医療者と共に教えあいながら学ぶ	<input type="checkbox"/> 他の医師・医療者と共に研鑽しながら、後進の教育をする
③ 国内外の政策や医療上の最新の動向（薬剤耐性菌やゲノム医療等）を把握する。			<input type="checkbox"/> 国内外の政策や医療上の最新の動向の重要性を認識する	<input type="checkbox"/> 国内外の政策や医療上の最新の動向を把握する	<input type="checkbox"/> 国内外の政策や医療上の最新の動向を把握し、実臨床に活用する
総合評価（必須）	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

コメント：